

# 蘭姫のスイーツタイム

作：石川蘭

絵：いんちゃん





# 目次

登場人物	
登場人物 . . . . .	2
本文	
蘭姫のスイーツタイム . . . . .	6



## 登場人物

## 登場人物

# 登場人物



蘭姫（らんひめ）

い  
癒やしの力を持つ  
お姫様



稲妻（いなずま）

とうぞく  
荒くれ者の盗賊

登場人物横書き.png





本文

## 蘭姫のスイーツタイム

朝、目を覚ました蘭姫は、窓際の壁にもたれて眠っている稲妻を見つけました。稲妻の横には、お菓子の入ったかごが置かれています。蘭姫は、稲妻の肩を優しく揺すって言いました。「起きてください。もう、朝です」「んん...姫...」 寝ぼけた様子で蘭姫を見て、稲妻は、はっと目を覚ましました。「やべえ、寝ちまった」「おはようございます、稲妻。私に何か、ご用ですか？」 稲妻はきまり悪そうに頭を掻きました。「用一つか、何だ、その...。元気にしてるかと思ってな。色々大変な時期だろ。仕事が忙しくて城から出られねえんだってな？ たまにはちゃんと休めよ」「私のことを心配して下さったのですね。ありがとうございます。でも、この仕事は休めないのです。私は、怪我や病気で苦しんでいる人を放っておくことはできません」「あんたならそう言うと思っただぜ。ってわけで、ほら」 稲妻は、姫にお菓子の入ったかごを差し出しました。「今日一日、俺に付き合ってくれねえか？ 仕事は、雨雲たちに任せりゃいいからよ」

蘭姫と稲妻は、森の中の開けた場所に来ました。春の風が、若葉を撫でて行きます。「ピクニック日和の、いい天気ですね」「だな。ここで昼寝でもしたら最高だぜ。ま、城のベッドの方が気持ちいいけどな」 稲妻は木陰に座って、かごの中身を取りだすと、隣に座っている姫に渡しました。「これは、うさぎのクッキーですね。とてもかわいいです」「かわいいだけじゃなくて、美味いんだぜ。なんてったって、俺が蘭のために作ったんだからな」(稲妻が、私のために.....) 蘭姫は、うさぎのクッキーをじっと見つめました。「んん〜、最高に美味い。蘭、早く食わねえと俺が全部食っちゃうぞ」 稲妻は幸せそうにクッキーを頬張っています。「...稲妻、今、私のことを名前で呼びました？」「前にあんたが言ってただろ。名前は大切な奴を呼ぶためのものだってな。休みの時くらいは姫じゃなく、蘭って呼ぶのも悪くねえ。だろ？」「そ、そうですね。嬉しいです」 蘭姫は少し恥ずかしそうに微笑みました。



---

蘭姫のスイーツタイム

---

版番号の予定

{{-  
-}}

著 者 書籍情報の編集ページから、著者情報を入力してください

制 作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---